

ホスピス外来担当のお知らせ

ホスピス外来は午前診察のみです。新患予約は1日2人、再診予約は1日3人までとなっています。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前 診察時間 9:30~12:30		奥野		奥野		

お問い合わせは 0748-32-5211 (病院代表) 地域連携室まで

『こもれびの会』

元年6月8日、年2回開催している『こもれびの会』にホスピススタッフとして出席しました。大切なご家族とお別れをされてから半年から1年くらいのご遺族の方々と一緒にテーブルに着かせていただきました。お話をうかがうと、悲しみや寂しさの中で過ごしておられ、大切なご家族を失うということの重みをひしひしと感じました。しかしながら少しずつ前を向いて新たな一歩を踏み

出しておられる姿を目の当たりにし、たいへん励まされました。

私たちホスピススタッフは、日々のケア（お世話）の中で、ご本人にとっての苦痛（肉体的・精神的・社会的・スピリチュアル的）を和らげ、ご家族にとっても、本人に最善のお世話ができたと、悔いなく人生を全うしていただけるように最善を尽くしたいと思っております。（看護師 森）

2018(平成30)年度 利用状況

- ・年間入院患者数 179名
- ・年間退院患者数 206名
- ・転入 29名
- ・病棟稼働率 75.2%
- ・平均在院日数 22.2日
- ・在宅復帰率 35.25%

2018(平成30)年度 ホスピス賛助会収支報告

〈収入の部〉	合計	6,553,288円
〈支出の部〉	合計	206,008円
〈次年度繰越〉	合計	6,347,280円

賛助会のご案内

賛助会のお知らせ

ホスピスのよりよい運営のために、皆様からのご支援をお願いしております。ご支援下さった方々には、ホスピス通信・研修参加案内・催事・活動参加案内などをお送りいたします。ご案内する催しなどにご自由にご参加いただけます。



賛助会への入会

振込み用紙にて会費の振込みをもって、入会とさせていただきます。

賛助会費(年会費)

個人 一口 1,000円
法人(団体) 一口 10,000円
いずれも何口でも結構です。

お問い合わせ先

〒523-8523 近江八幡市北之庄町492
tel.0748-32-5211 (代表)
担当：澤谷まで

ホスピスボランティア募集!!

お花のお世話、ティーサービス、お話相手、料理、お菓子作り、行事のお手伝いなど、一緒にケアに参加して下さる方を探しています。学生ボランティアも歓迎!!



連絡先 0748-32-5211 (代表) 担当：久城まで

編集後記

皆様にホスピス病棟の事を少しでも知っていただけたらと思います。当ホスピスでは、今後もご本人とご家族の方へ寄り添うケアができるよう努めていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

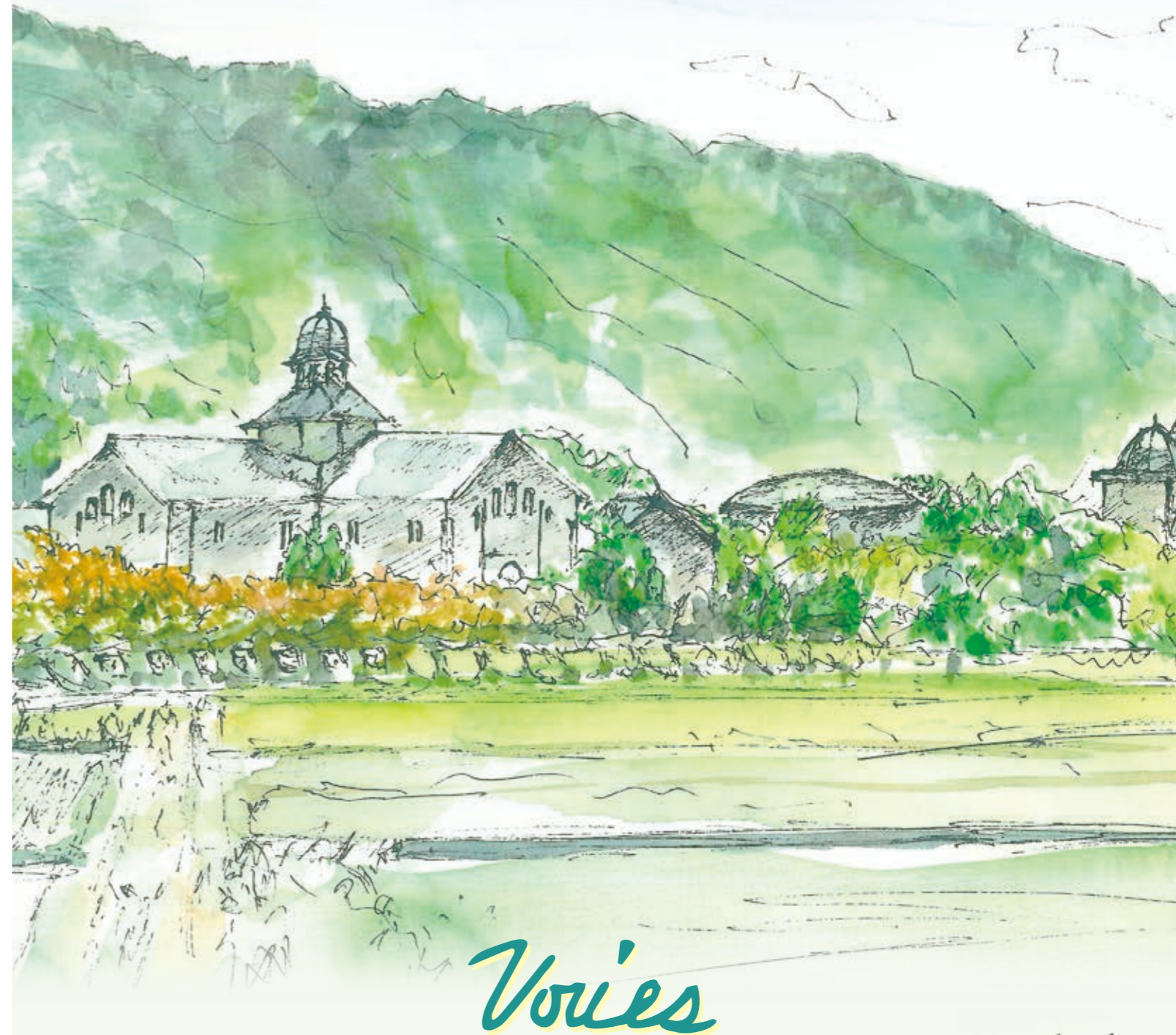


ヴォーリス記念病院ホスピス 2019年11月1日発行

希望館だより

第23号

発行元 ヴォーリス記念病院 〒523-8523 近江八幡市北之庄町492



Vories

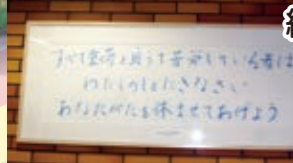
ホスピス希望館

Joshizawa



ホスピス棟の入口

緑と花がいっぱいです



ご家族と一緒に
ご自宅へ外泊に行っ
てきます!



全室個室、 日当たり良好

トイレもついています



ワッカーハウスの前で
ご家族と
ハイポーズ



たたみで
くつろいで
ください。

月・水・金
ボランティアさんの
ティーサービスがあります

明るくて広いホール
季節の行事も
いろいろあります

念願の着物を
着ることができました😊



窓から見える 景色

寝たまま入れる お風呂があります!

ゆったりと入って
頂けます



グランドピアノがあります。
ご自由に弾いて頂けます。



2階に上がると
病室があります

階段横に
エレベーターも
あります



ご家族様と
スタッフと皆で
お誕生日の
お祝いをしました



おうちと同じ
お風呂もあります



コーラス仲間が
会いに来て
くれました。



瞑想室

ホスピスでは あたたかい時間が 流れています

青空の下
スケッチ



春には桜が満開
息子さんとお花見へ

ホスピス長ごあいさつ



医師
奥野 貴史

ホスピス希望館は2006年10月に開設しました。開設以来その支柱であった細井医師が2017年12月をもって退職し、2018年はわたしたちにとって大変な1年でした。しかし2019年になってすぐ、ホスピスでの診療経験豊富な江頭医師を迎え、また新たな一歩を踏み出しました。ホスピスとは場所や建物を表すだけではなく、『人生の終末期にあっても自分らしく尊厳をもって生きること』を支えるケア全般を指すものと考えています。わたしたちホスピス希望館のスタッフは、希望館でのケアに加えて在宅ホスピスケアも担うことができます。どうか身近に困っている方がおられたら、わたしたちがいることをお伝えください。

ホスピスNew Dr.



医師
江頭 真理子

2019年1月より希望館に勤務させていただいています。近代ホスピスムーブメント発祥の地、英国で2年間研修した後、2000年より緩和ケアに携わっておりました。九州の緩和ケア病棟でもそうだったように、患者さんやご家族の皆様と触れ合い、心通わせることに喜びを感じる毎日です。お気軽にお声かけ下さい。

Newスタッフ



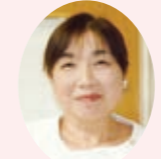
看護師
久城 亜也子

4月からホスピスで勤務させて頂いています。当院にホスピスが設立される以前に2年ほど緩和ケアに携わる機会があり、その後、一般病棟から回復期リハビリ病棟を経て今回、ホスピスに異動となりました。当院の理念でもある「隣人愛と奉仕」の業を念頭に、日々患者さまご家族さまの「その人らしい」生きかたを支援できるよう頑張りたいと思っています。よろしくお願いします。



看護師
川崎 知子

2月からホスピスナースとして働かせていただいています。患者様・ご家族の方の思いに関心を抱き、一日一日大切に過ごしていただけるように寄り添い、ケアを提供できるようにチームの一員として頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いします。



看護師
中村 由美子

ご縁があってホスピスでお会いできた患者様・ご家族様の思いに寄り添い、お手伝いさせていただけたらと思います。どうぞよろしくお願いします。



看護師
川崎 理津子

4月よりホスピス勤務となりました。患者様やご家族の声に耳を傾け、寄り添うことができる様に頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。



看護師
谷底 弥生

4月に3病棟から異動してきました。谷底です。患者様やご家族様に寄り添う援助ができるように頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。



チャプレン
中村 信雄

皆様、はじめまして。4月からヴォーリス記念病院でチャプレン(牧師)として仕えております中村信雄と申します。神戸で生まれ、奈良で育ち、これまで長野と愛媛にある病院で勤めて参りました。聖書に「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」という言葉があります。微力ですが、そのような者でありたいと願っています。皆様の上に、神様の安らぎと平安がありますように。